```
Best Available Copy
```

```
1/5/1 (Item 1 from file: 351)
DIALOG(R)File 351:DERWENT WPI
(c) 2000 Derwent Info Ltd. All rts. reserv.
```

010625642 **Image available**
WPI Acc No: 96-122595/199613
XRPX Acc No: N96-103032

Image processor for preventing compression and expansion due to noise and image reading system variations - has memory for compressing and storing image signal processed by smoothing circuit, and to expand processed

image signal for output NoAbstract
Patent Assignee: CANON KK (CANO)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Main IPC Week JP 8018807 A 19960119 JP 94144464 A 19940627 H04N-001/60 199613 B

Priority Applications (No Type Date): JP 94144464 A 19940627 Patent Details:

Patent Kind Lan Pg Filing Notes Application Patent JP 8018807 A 8

Title Terms: IMAGE; PROCESSOR; PREVENT; COMPRESS; EXPAND; NOISE; IMAGE; READ; SYSTEM; VARIATION; MEMORY; COMPRESS; STORAGE; IMAGE; SIGNAL; PROCESS; SMOOTH; CIRCUIT; EXPAND; PROCESS; IMAGE; SIGNAL; OUTPUT;

Derwent Class: T01; W02

International Patent Class (Main): H04N-001/60

International Patent Class (Additional): G06T-001/00; G06T-005/20;

G06T-009/00; H04N-001/41; H04N-001/46

File Segment: EPI

NOABSTRACT

1/5/2 (Item 1 from file: 347)

DIALOG(R) File 347: JAPIO

(c) 2000 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

05063307 **Image available**
IMAGE PROCESSING UNIT AND ITS METHOD

PUB. NO.: 08-018807 **JP 8018807** A] PUBLISHED: January 19, 1996 (19960119)

INVENTOR(s): YABE TAKASHI

APPLICANT(s): CANON INC [000100] (A Japanese Company or Corporation), JP

(Japan)

APPL. NO.: 06-144464 [JP 94144464] FILED: June 27, 1994 (19940627)

INTL CLASS: [6] H04N-001/60; G06T-001/00; G06T-009/00; G06T-005/20;

HO4N-001/41; HO4N-001/46

JAPIO CLASS: 44.7 (COMMUNICATION -- Facsimile); 29.4 (PRECISION

INSTRUMENTS -- Business Machines); 45.9 (INFORMATION

PROCESSING -- Other)

ABSTRACT

PURPOSE: To provide an image processing unit and its method in which deterioration in image quality due to companding resulting from noise or dispersion in an image read system, smoothing and edge emphasis is prevented.

CONSTITUTION: Digital RGB signal of an original image outputted from a reader is subject to masking by an input masking section 301, the resulting signal is subject to logarithmic transformation by a logarithmic transformation section 302, in which the signal is converted into CMY signals, they are smoothed by three DF smoothing sections 303 respectively, compressed by a compression section 304 and stored once in a memory 305. An expansion section 306 reads the compressed image signal from the memory 305

March 8, 2000

13:24

2

and expands the signal to decode into the CMY signal. The decoded CMY signal is subject to under color removal and masking processing in a UCR output masking section 307, converted into C' M' Y' K' signals and they are subject to edge emphasis by four DF emphasis sections 308 and the result is outputted to a color printer or the like.

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-18807

(43)公開日 平成8年(1996)1月19日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

 \mathbf{F} I

技術表示箇所

H04N

1/60

G06T 1/00

9/00

H04N 1/40

D

G06F 15/66

310

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全8頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

(22)出願日

特願平6-144464

平成6年(1994)6月27日

(71)出顧人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72)発明者 矢部 隆司

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ

ノン株式会社内

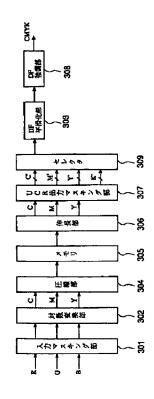
(74)代理人 弁理士 大塚 康徳 (外1名)

(54) 【発明の名称】 画像処理装置およびその方法

(57)【要約】

【目的】 画像読取系におけるノイズやばらつきに起因 する圧縮伸長、スムージング、エッジ強調による画質劣 化を防ぐ画像処理装置およびその方法を提供する。

【構成】 リーダから出力された原稿画像のディジタル RGB信号は、入力マスキング部301でマスキング処理 が施され、対数変換部302で対数変換されてCMY信号 に変換され、三つのDF平滑化部303でそれぞれスムー ジングされた後、圧縮部304で圧縮されメモリ305 へ一旦蓄積される。伸長部306は、メモリ305から 圧縮された画像信号を読出して伸長し、CMY信号を復元 する。復元されたCMY信号は、UCR出力マスキング部30 7で下色除去およびマスキング処理が施されてC' M' Y' K' 信号になり、四つのDF強調部308でそれぞれエッジ強 調された後、カラープリンタなどへ出力される。



30

【特許請求の範囲】

入力された画像信号に平滑化処理を施す 【請求項1】 平滑化手段と、

前記平滑化手段によって処理された画像信号を圧縮して 記憶し伸長して出力する記憶手段とを有することを特徴 とする画像処理装置。

さらに、前記記憶手段から出力された画 【請求項2】 像信号にエッジ強調処理を施す強調手段を有することを 特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

入力色分解信号に平滑化処理を施す平滑 【請求項3】 化手段と、

前記平滑化手段によって処理された色分解信号を圧縮し て記憶し伸長して出力する記憶手段と、

前記記憶手段から出力された色分解信号を画像形成用色 分解信号に変換する変換手段とを有することを特徴とす る画像処理装置。

【請求項4】 前記入力色分解信号は三つの色成分信号 からなり、前記画像形成用色分解信号は四つの色成分信 号からなることを特徴とする請求項3に記載の画像処理 装置。

【請求項5】 さらに、前記変換手段から出力された画 像形成用色分解信号にエッジ強調処理を施す強調手段を 有することを特徴とする請求項3または請求項4に記載 の画像処理装置。

【請求項6】 入力された画像信号に平滑化処理を施す 平滑化ステップと、

前記平滑化ステップで処理した画像信号を圧縮して記憶 手段に記憶する圧縮ステップと、

前記記憶手段に記憶された画像信号を伸長して出力する 伸長ステップとを有することを特徴とする画像処理方 法。

【請求項7】 入力色分解信号に平滑化処理を施す平滑 化ステップと、

前記平滑化ステップで処理した色分解信号を圧縮して記 億手段に記憶する記憶ステップと、

前記記憶手段に記憶された画像信号を伸長して出力する 伸長ステップと、

前記伸長ステップで出力した色分解信号を画像形成用色 分解信号に変換する変換ステップとを有することを特徴 とする画像処理方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は画像処理装置およびその 方法に関し、例えば、画像信号を圧縮して記憶した後、 伸長して出力するとともに画像処理を施す画像処理装置 およびその方法に関するものである。

[0002]

【従来の技術】図1は画像信号を圧縮伸長して出力する 画像処理装置の構成を示すブロック図である。リーダで 読み取った原稿画像のRGB信号は、入力マスキング部3

01でマスキング処理が施され、対数変換部302で対 数変換されてCMY信号に変換される。圧縮部304は、 対数変換部302の出力を圧縮し、圧縮された画像信号 はメモリ305ヘー旦蓄積された後、伸長部306によ り伸長されてCMY信号に復元される。復元されたCMY信号 は、UCR出力マスキング部307で下色除去およびマス キング処理が施されてC' M' Y' K' 信号になり、セレクタ3 09により例えばC'M'Y'K'の順に選択されて、ディジタ ルフィルタ(以下「DF」という)平滑化部303と、DF 強調部308とを経て外部のカラープリンタなどへ出力 される。

【〇〇〇3】DF平滑化部303は、網点で形成された原 稿をその網点と異なる読取ピッチで読み取った場合に発 生するモアレを防ぐために、画像信号にスムージングを 施すものである。また、DF強調部308は、解像度の低 下を補うためにエッジを強調するためのものである。 [0004]

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記従来例に おいては、次のような問題点があった。図2はある色が 一様に印刷された原稿を読み取った場合に圧縮部304 20 へ入力される信号のレベルの一例を示す図である。この ように均一の色を読み取ったとしても、読取系における ノイズやばらつきの影響で得られる画像信号には変動が 生じる。このような変動をもつ画像信号を可逆圧縮した 場合は圧縮効率が低下し、ブロック符号化などによって 不可逆圧縮した場合は圧縮伸長によって生じるエラーが 増加することになる。さらに、伸長後の画像信号に施す スムージングは、圧縮伸長エラーを拡大することにな り、その上、エッジ強調を施すとますますエラーが拡大 されることになる。つまり、画像読取系におけるノイズ やばらつきに起因する圧縮伸長、スムージング、エッジ 強調による画質劣化が発生する弊害がある。

【0005】また、図1に示した構成は、画像信号出力 先のカラープリンタが一つのドラムを備える場合である が、CMYKそれぞれのドラムを備えるカラープリンタの場 合には、図3に示すような構成が必要になる。つまり、 CMYKの四つの画素信号を同時に処理するために、DF平滑 化部303とDF強調部308をそれぞれ四つ用意する必 要があり、装置コストの上昇を招く。

【0006】本発明は、上述の問題を解決するためのも 40 のであり、画像読取系におけるノイズやばらつきに起因 する圧縮伸長, スムージング, エッジ強調による画質劣 化を防ぐ画像処理装置およびその方法を提供することを 目的とする

また、本発明の他の目的は、必要な平滑化部の数を減し て装置コストを低減することにある。

[0007]

【課題を解決するための手段】本発明は、前記の目的を 達成する一手段として、以下の構成を備える。本発明に 50 かかる画像処理装置は、入力された画像信号に平滑化処 理を施す平滑化手段と、前記平滑化手段によって処理された画像信号を圧縮して記憶し伸長して出力する記憶手段とを有することを特徴とする。

【0008】また、入力色分解信号に平滑化処理を施す平滑化手段と、前記平滑化手段によって処理された色分解信号を圧縮して記憶し伸長して出力する記憶手段と、前記記憶手段から出力された色分解信号を画像形成用色分解信号に変換する変換手段とを有することを特徴とする。本発明にかかる画像処理方法は、入力された画像信号に平滑化処理を施す平滑化ステップと、前記平滑化ステップで処理した画像信号を圧縮して記憶手段に記憶する圧縮ステップと、前記記憶手段に記憶された画像信号を伸長して出力する伸長ステップとを有することを特徴とする。

【0009】また、入力色分解信号に平滑化処理を施す平滑化ステップと、前記平滑化ステップで処理した色分解信号を圧縮して記憶手段に記憶する記憶ステップと、前記記憶手段に記憶された画像信号を伸長して出力する伸長ステップと、前記伸長ステップで出力した色分解信号を画像形成用色分解信号に変換する変換ステップとを有することを特徴とする。

[0010]

【実施例】以下、本発明にかかる一実施例の画像処理装置を図面を参照して詳細に説明する。図4は本発明にかかる一実施例の画像処理装置を適用するシステムの一例を示すブロック図で、画像処理装置102は、リーダ101から出力された原稿画像のディジタルRGB信号を処理して、ディジタルCMYK信号をカラープリンタ103へ出力する。カラープリンタ103は例えば四連ドラムを備えた電子写真方式のプリンタである。

【0011】図5は本発明にかかる一実施例の画像処理 装置102の構成例を示すブロック図である。なお、図 5において、図1と略同様の構成には同一符号を付し て、その詳細説明を省略する。同図において、リーダ1 01から出力された原稿画像のディジタルRGB信号は、 入力マスキング部301でマスキング処理が施され、対 数変換部302で対数変換されてCMY信号に変換され る。対数変換部302から出力されたCMY信号は、三つ のDF平滑化部303でそれぞれスムージングされた後、 圧縮部304へ入力される。圧縮部304は、DF平滑化 部303の出力を圧縮し、圧縮された画像信号はメモリ 305へ一旦蓄積される。なお、この圧縮方法は可逆圧 縮でも不可逆圧縮でもよい。

【0012】例えば一頁分の画像信号がメモリ305へ 蓄積された後、伸長部306は、メモリ305から圧縮 された画像信号を読出して伸長し、CMY信号を復元す る。復元されたCMY信号は、UCR出力マスキング部307 で下色除去およびマスキング処理が施されてC'M'Y'K'信 号になり、四つのDF強調部308でそれぞれエッジ強調 された後、カラープリンタ103などへ出力される。 1411411-0 I G

4

【0013】図6はDF平滑化部303のスムージングフィルタの一例を示す図で、注目画素(例えば中央の画素)の値として、注目画素とその周囲八画素の平均値を出力するものである。図7は図2に示す信号にスムージングを施した一例を示す図であり、画像信号レベルの変動が抑圧されることがわかる。また、図8はDF強調部308のエッジ強調フィルタの一例を示す図で、注目画素(例えば中央の画素)の値として、重み(例えば8)を与えた注目画素の値と3×3領域の対角線上の四画素値との差を定数(例えば4)で除した結果を出力するものである。なお、これらのフィルタは3×3に限定されるものではなく、5×5や7×7などのフィルタであっても構わないし、係数も上記や図に示すものでなくても構わない。【0014】図9および図10は本実施例の画像処理装

置102の第二例および第三例の構成例を示すブロック図である。つまり、DF平滑化部303を配置する位置は、第一例(図4)に示した対数変換部302と圧縮部304の間に限らず、第二例(図8)に示すように入力マスキング部301と対数変換部302の間や、第三例(図9)に示すようにリーダ101と入力マスキング部301の間など、圧縮部304の前であればよい。さらに、リーダ101内にDF平滑部303を配置してもよいし、CCDなどの画像読取素子の直後にアナログ平滑化フィルタを配置して、リーダ101内でA/D変換される前のアナログ画像信号を平滑化してもよい。

【0015】以上説明したように、本実施例によれば、画像信号は圧縮される前にスムージングされるので、画像読取系におけるノイズやばらつきの影響で生じた画像信号の変動による、圧縮効率の低下や圧縮伸長に伴うエラー増加を防ぐことができる。さらに、伸長後の画像信号にスムージングを施さないので、圧縮伸長エラーを拡大することはない。つまり、画像読取系におけるノイズやばらつきに起因する圧縮伸長、スムージング、エッジ強調による画質劣化を抑えることができる。

【0016】また、RGBまたはCMY画像信号をスムージングするので、CMYK画像信号をスムージングするのに比べて、DF平滑化部を一つ減らして三つにすることができ、装置コストを低減できる。なお、本発明は、複数の機器から構成されるシステムに適用しても、一つの機器からなる装置に適用してもよい。

【0017】また、本発明は、システムあるいは装置に プログラムを供給することによって達成される場合にも 適用できることはいうまでもない。

[0018]

30

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、画像読取系におけるノイズやばらつきに起因する圧縮伸長、スムージング、エッジ強調による画質劣化を防ぐ画像処理装置およびその方法を提供することができる。また、必要な平滑化部の数を減して装置コストを低減することができる。

TITE A AN AL SHIPT

【図面の簡単な説明】

【図1】画像信号を圧縮伸長して出力する画像処理装置 の構成を示すブロック図である。

【図2】ある色が一様に印刷された原稿を読み取った場合に図1の圧縮部へ入力される信号のレベルの一例を示す図である。

【図3】CMYKそれぞれのドラムを備えるカラープリンタ 用の画像処理装置の構成を示すブロック図である。

【図4】本発明にかかる一実施例の画像処理装置を適用 するシステムの一例を示すブロック図である。

【図5】図4の画像処理装置の構成例を示すブロック図である。

【図6】図4のDF平滑化部のスムージングフィルタの一例を示す図である。

【図7】図2に示す信号にスムージングを施した一例を 示す図である。

【図8】図4のDF強調部のエッジ強調フィルタの一例を示す図である。

【図9】図4の画像処理装置の第二の構成例を示すブロック図である。

【図10】図4の画像処理装置の第三の構成例を示すブロック図である。

【符号の説明】

101 リーダ

102 画像処理装置

103 カラープリンタ

301 入力マスキング部

10 302 対数変換部

303 DF平滑化部

304 圧縮部

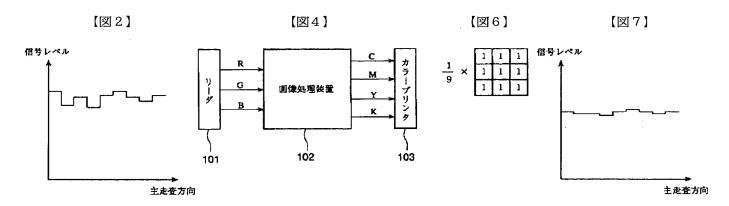
305 メモリ

306 伸長部

307 UCR出力マスキング部

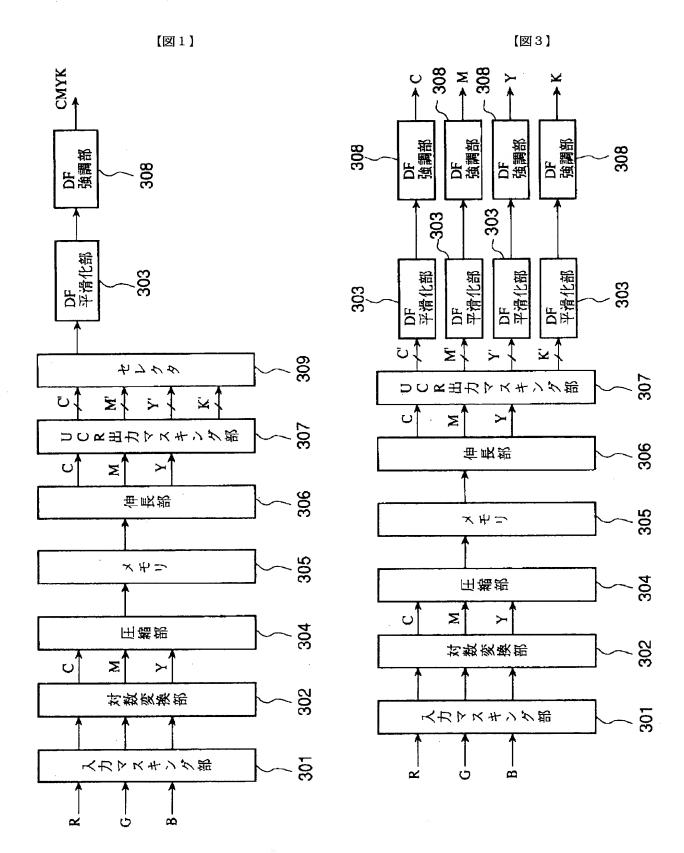
309 セレクタ

308 DF強調部

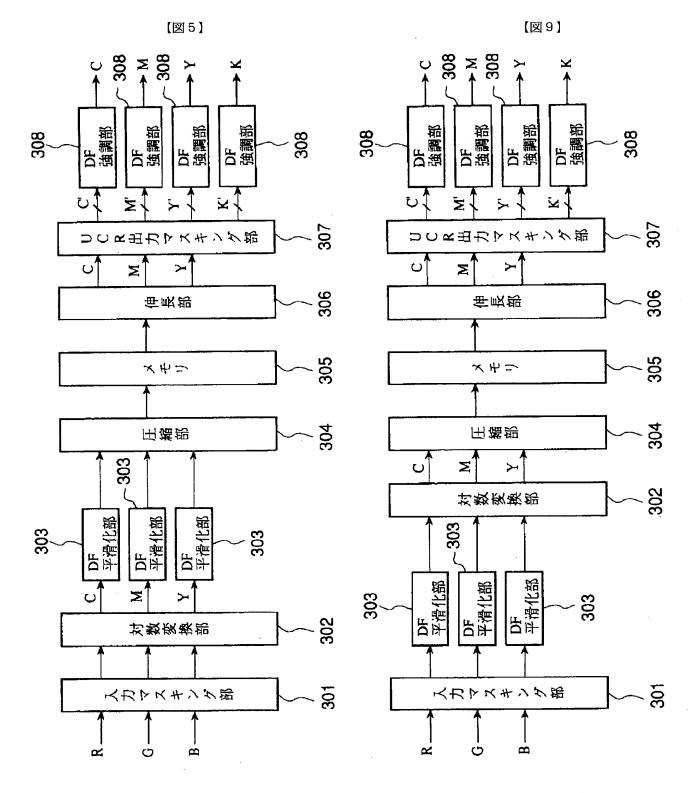


【図8】

1/4 ×	- 1	0	-1
	0	8	0
	• 1	0	- 1

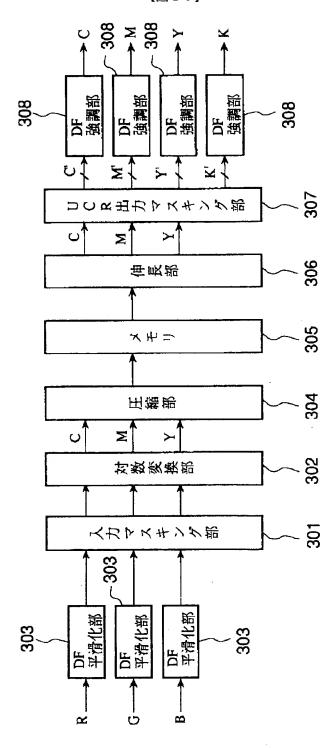


` ;



 \sim

【図10】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.⁶

Λ

識別記号 庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

1/46

G 0 6 F 15/66 3 3 0 15/68 410 Z H 0 4 N 1/46

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER: ___

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.